

2026年5月9日

パンパシフィック 2026USA
日本代表選手選考方針と基準について (更新版)

(一社) 日本知的障害者水泳連盟

I. 選考方針

1. 2026年5月29～31日開催の『WPS ワールドシリーズ富士・静岡』および2026年6月13-14日開催の『第29回日本知的障害者選手権水泳競技大会』の記録を基に、選手選考基準を満たしている選手を選考する。なお、予選・決勝にかかわらず、それぞれの選手の各種目最速記録を採用する。
 2. 標記大会への選手選考にあたっては、ロサンゼルス2028でのメダル獲得および入賞の可能性のある選手の選考を基本方針とする。
 3. 選考は種目ごととし、連盟が設定した派遣基準を突破した上位3名の選手を対象とする。
 3. 選考は種目ごととし、連盟が設定した派遣基準を突破した選手を対象とする。
試合はマルチクラス形式で WPS ポイントに基づいて上位より決勝進出者が決まる。ただし、A 決勝は1カ国上位3名しか出場ができない。
- なお、本大会への出場を辞退する場合は、6月13日に所定の選考辞退届に記入の上、第29回日本知的障害者選手権水泳競技大会本部へ提出すること。

II. 選考と基準記録

1. 選考会において、下記の派遣基準記録を突破した選手を選考する。
2. 標記大会が定める選手資格および参加要件を、2026年6月14日までに満たしている選手とする。

派遣基準記録

Events	Male	Female
200mFreestyle	2:01.17	2:19.23
100mBackstroke	1:03.88	1:15.53
100mBreaststroke	1:12.18	1:23.53
100mButterfly	59.07	1:11.85
200mIndividual Medley	2:18.68	2:39.88

III. リレー種目メンバーについて

1. リレー種目のみの選考は実施しない。
2. 選考された選手の中から、派遣基準記録に対する到達率の高い順に、最速となるメンバーを選考する。ただし、競技スケジュールによって変更する場合がある。

例) 到達率

男子 200m 自由形 1:59.00 は派遣基準に対する到達率は以下のとおり算出する。

$$(120.40 \div 119.00) \times 100 = 101.176 \rightarrow 101.176\%$$

IV. 出場種目について

1. **選考された種目は必ず出場すること。**
- ~~2. 選考会に出場していない種目であっても、MQS 突破要件を満たしており、1 カ国 1 種目 3 名の上限に達していなければ出場が認められる。ただし、Ⅲ. 2. の優先順位の高い選手が優先される。~~
2. 選考会に出場していない種目であっても、**MQS 突破要件を満たしていれば出場することができる。**

V. その他

この方針に定められていない事項については、選考委員会が審議し決定する。

以上